

⑥「三漢字リスト」(答)を合わせを毎回回していただきな。スキルにあるです。間違えた漢字は正しく書くようにしてください。

- ① 映写機
- ② 裏地
- ③ 浴道
- ④ はぐら
- ⑤ 好む
- ⑥ わたへに
- ⑦ みっしゅ
- ⑧ わたし
- ⑨ じゅん

笑うから楽しい 時計の時間と心の時間 ① 教科書p四十六～五十七

質問 「二田の題名は何か」の時間「二田は何だか思っていますか。」

単元のめあて

筆者の主張や意図をとりえ、自分の考えを発表しよう。

※「意図」…筆者が本文を書くときに考えたなららうのこと。

①「笑うから楽しい」を読みましよう。

分からない言葉や読み方は教科書に規定で線を引ましよう。

- ・新しい漢字の読み方は、スキルにあるので確認していただきな。
- ・分からない言葉を調べたら、ノートに書いてください。

今週も見やすいノートを中心がけてくださいね(^_^)

②復習 次の言葉の意味をノートに書きましよう。(教科書二百十ページ)

- ・主張…
- ・事例…

③筆者の「主張」は何段落目に書いてありますか。

また、筆者は何を読者に主張しているかノートに書きましよう。(答)は左下にあります。

④筆者はどのような事例をもとに、考えを述べていますか。

(教科書を全て丸写しするのははな／＼ 必要な部分をまとめてめられると素敵ですな。)

⑤今日は筆者の「主張」と「事例」について学びました。そのことを踏まえ、振り返りをましよう。

⑥新出漢字の練習を先週と同じように練習ましよう。(スキル二十三～二十五ページ+ノート)

③の答え

1と4段落、

私たちの体の動きと心の動きは、密接に関係している(深く

関わっています)とのこと。

◎「ニ」漢字テスト（意味の分からない漢字は辞書で調べますか？授業で確認しますか？）

① 共存

② 刻限

③ 密談

④ がびき

⑤ へんご

⑥ かたけし

⑦ べんごけん

⑧ しゃんご

⑨ なまご

笑うから楽しい②

教科書p四十六～四十七

めあて

筆者が「ニ」の事例を挙げた意図をまよなく説明しよう。

① 事例 ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

「ニ」の事例を挙げた意図をまよなく説明しよう。

② 事例が「ニ」の事例を挙げた意図をまよなく説明しよう。

「ニ」の事例を挙げた意図をまよなく説明しよう。

③ 事例の類項が「ニ」の事例を挙げた意図をまよなく説明しよう。

「ニ」の事例を挙げた意図をまよなく説明しよう。

④ 今日「ニ」事例「ニ」の事例を挙げた意図をまよなく説明しよう。

「ニ」の事例を挙げた意図をまよなく説明しよう。

⑤ 今日「ニ」の事例を挙げた意図をまよなく説明しよう。

「ニ」の事例を挙げた意図をまよなく説明しよう。

⑥ スキルの漢字（二十六ページ～二十八ページ）をまよなく説明しよう。

・丸つけをまよなく説明しよう。

・間違えた漢字を書けなかった漢字をまよなく説明しよう。

◎三漢字テスト

- ① 疑念 ② 干満
- ③ 海域 ④ じゅんあい
- ⑤ なんじゆ
- ⑥ こしき ⑦ げきぎじゆ
- ⑧ せらみじ ⑨ ぼじよきん

時計の時間と心の時間 ③

教科書四十八ページ～五十七ページ

めあて

主張と事例に気を付けて、「時計の時間と心の時間」を読もう。

① 「時計の時間と心の時間」を音読しましょう。

分からない漢字や言葉は教科書に定規を使って線を引きましょう。

新しい漢字の読み方は、スキルにあるので確認してあげよう。

分からない言葉を調べたら、ノートに書いておこう。

② 読んでみての感想をノートに書きましょう。(めあてのころに区役を書きなさいとしよう。)

③ 「時計の時間」と「心の時間」とはどんな時間だと筆者は言っていますか。

- ・ 時計の時間…
- ・ 心の時間…

④ 筆者が挙げている事例はいつありそうですか。また、主張は何段落目に書かれていますか。

- 事例…
- 主張…

⑤ 今日の振り返りをしましょう。

⑥ 漢字スキルをやりましょう。(スキル二十九ページ～三十一ページ)

- ・ ノートはやらなくていいよ。

メモ

時計の時間…時計が表す時間のこと。

心の時間…私たちが体感している時間のこと。

事例は4つ。主張は1段落目と8段落目。

◎三漢字テスト

- ① 困情
- ② 層疊
- ③ 特異
- ④ じつせし
- ⑤ なみきみぢ
- ⑥ へんわいじ
- ⑦ だんかい
- ⑧ 研うしやせん
- ⑨ せびん

時計の時間と心の時間④ 教科書四十八ページ～五十七ページ

めあて

筆者が挙げた事例の意図をきえよう。

①どの段落にどんな事例が書かれていたか、簡単に書きましょう。
(書け方が分からなかったら、下のヒントを見てね。)

- 三段落目…
- 四段落目…
- 五段落目…
- 六段落目…

②それぞれどの段落の事例か、①のヒントを参考に書いてください。

③なぜ筆者はこれだけの事例を挙げたか、心の時間について説明したのか、自分の考えを書きましょう。

④今の学習の振り返りをしてみてください。

⑤漢字スキル三十三ページ～三十五ページをやりましょう。

・今日のノートはびじりびじりしています。

①のヒント

③段落目は、「そのときに行っていることをどう感じているかによって進み方が変わることについて。」書かれています。

②の考え

全文「心の時間」についての事例です。

◎三三漢字テスト

- ①敬老 ②乳児 ③座高 ④たむきもの
- ⑥いざ ⑦いざこざ ⑧たむきもの ⑨かごけ
- ⑩いざこざ

時計の時間と心の時間⑥

教科書四十八ページ～五十七ページ

めあて

筆者の主張について、自分の考えをまとめよう。

①筆者の「こころ」『時間』『時』と付く「こころ」の知恵「こころ」の「こころ」ではない「こころ」か。身近な例で考えて書きましよう。

②筆者の主張に対して、共感・納得したところや、疑問に思ったところなど自分の考えを、理由や経験を交えて書きましよう。

③漢字スキル三十二ページと三十六ページをやりましよう。

- ・丸つけをしましよう。(長や止め・はね・はらひなど細かい所まで確認しよう。)
- ・間違えた漢字や書けなかった漢字は、せめて一度練習しましよう。

一週間お疲れ様でした。

今週は説明文でしたが、皆は筆者と自分の考えを分けて考えることができ
ましたか。また、筆者が主張したいことを読み取れましたか。

漢字スキルは三十六ページまでは必ず終わらせてください。分からない
漢字は毎日少しずつ書いて覚えてください。